

[007]九州大学応用力学研究所所報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/4787578>

出版情報：応用力学研究所所報. 7, 1955-09. 九州大学応用力学研究所
バージョン：
権利関係：



既 刊 所 報

第1号 昭和27年6月

篠原謹爾：ポゾランの研究

妹尾泰利：円筒型ピトー管を用いて二次元流れを測定する際の誤差推定に関する一
寄与

原田雅登・栗原道德：熱線による水の流速測定に就いて

岡部淳一・大路道雄：ごままりのバネ係数について（寄書）

第2号 昭和27年12月

松尾春雄：九州の河川図

樋口正一：異方弾性体としての強化積層材
附 非弾性的な性質について

第3号 昭和28年8月

応用力学研究所水文学研究委員会：感潮湖水の水位について（その1）

感潮湖水の水位について（その2）

感潮湖水の水位について（その3）

篠原謹爾・薄 慶治：阿蘇谷溪流の堆砂について（続報）

篠原謹爾・薄 慶治：阿蘇谷溪流の流砂量推定について

岡部淳一：G. S. Baker の実験（1930）に対するノート（寄書）

椿東一郎・古屋朝治：潜流に関する一考察

第4号 昭和29年3月

山田彦児：平板層流後流の簡単な近似式に就いて

応用力学研究所委員：噴流の洗掘作用に就いて

篠原謹爾：昭和28年6月末の筑後川洪水の洪水痕跡による最大流量の推定

応用力学研究所水文学研究委員会：感潮湖水の水位について（その4）

第5号 昭和29年8月

応用力学研究所水文学研究委員会： $u^{27/7}$, $u^{-23/7}$ ($u = 0.500 \sim 1.500$) の数表

応用力学研究所水文学研究委員会：空気防波堤の研究に就いて

第6号 昭和30年3月

樋口正一：丸太材の圧裂応力について

篠原謹爾・薄 慶治：白川の流砂泥の研究（第1報）

岡部淳一：乱れた後流と噴流との新しい計算方法（寄書）